

翼は
心につけて

Vol.3

NPO法人 翼学園

翼学園

文集

翼は心につけて

Vol.3

目次

・まえがき

翼は心につけて

6

・2019度卒業生お礼の言葉

翼学園、マジ感謝！

12

勉強以上に大切なことを学んだ翼学園

26

翼で手に入れた「人を信じ愛せる心」

44

・卒業生お礼の言葉

翼で学んだ大切なこと ―人を信じる心

60

人前で声を出せなかった私が話せるように

63

もう一度高校へ、前向きになれた僕

65

翼での思い出はすべて宝物

68

私を助けてくれてありがとうございます

73

翼の先生、みんなとの出会いに感謝

78

弱点と向き合い、新たなスタートラインに

80

叱ってくれた愛情に感謝

87

苦しくて、死のうとしたことが何度もあった

89

先生、お母さん、ありがとう

92

私を受け入れ、応援してくれた先生に感謝
自分の弱い点に気づかせてくれ、大きく成長した僕

9 5
7 7

・翼は心につけて

十五才の私

命について考えること

翼教室との出会い

翼教室を誇りに思う

1 0 6
1 0 9
1 1 3
1 1 8

・はばたく日まで

私の望むすべてが、翼にはあった

学校に行けない子「弱い子」だと思っていた

希望を失った息子が歩み始めるまで

自分から「学校へ行く」と言い始めた娘

1 2 2
1 3 0
1 3 4
1 3 8

・先生への手紙

大野まつみ先生 希先生へ

大野先生へ

1 4 8
1 5 0

・あとがき

・翼学園の歩み

1 5 8

勉強以上に大切なことを学んだ翼学園

小学校高学年ぐらいから、家でも学校でも勉強や学歴を重視する話をよく聞くようになり、自分もそういう意識になっていました。

テストでは上の方の順位だったので、勉強を教えることが多くなり、次第に学級委員など、勉強以外でも頼られるようになりました。それは私が勉強ができるかなんだと思って、そのうちに私の長所は勉強しかないんだと思うようになりました。

高校でのテストは最初は学年一位でしたが、部活が忙しくなってから両立ができなくなり、どんどん成績が下がっていきました。そのころから明らかに態度が冷たくなった先生がいて、とてもショックでした。

高校では部活が終わるのも遅く、多すぎる宿題、夏休み中の授業などで体力的にかなりしんどかったけど、周りの子は誰も弱音を吐いていませんでした。また、クラスメー